

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和4年度分）

（宛先）岡崎市長

令和5年4月26日

団体名 ひきこもりを考える会 ゲートキーパー「おじぎ草」

代表者 大庭 和子 構成員 6人 （※令和5年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

ひきこもりの状態で悩んでいる人やご家族、関係者の方に寄り添い、関わりを通して孤立や孤独を防ぎ、各々の人生と向き合い充実させていくのを共に考えることを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。

なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■ 1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	受益者※		活 動 内 容	効 果	分類 ※
		会員以外	会員			
令和4年 5月20日	岡崎市 社会福祉センター	4	1	ご家族が集い、困っていることや現状を話し、情報を共有していただく「家族集い」を開催	話しやすくて、又、他の家族の話を聞くことで、気が楽になり、良かったという声があった。	①
6月11日	NPO法人ふかいち	4	4	古民家を利用して、マニッシュューヤカするたとしてから、当事者家族支援者が交流。	当事者、家族、会員が気楽に意見交流する事ができた。	①
10月16日	地域交流センター よりなん	1	1	個別相談を受け付け、お母さまのお話を伺いました。	話をじっくり聞いてあげたことや、提案をさせていただくことで、落ち着かなくなった様子でした。	①
11月20日	岡崎市 社会福祉センター	16	4	福祉講演会開催「親が高齢になった時」...抱活職員と講師にお話し、困った時の相談場所などについてお話ししました。	親が高齢になった時の対応や、相談場所などお話しできたことで、安心感につながりました。	①
令和5年 3月23日 ~3月31日	岡崎市図書館 交流ラウンジ 110号		2	テーマ「親が高齢になった時」に沿って、ポスターを作成、困った時の場所を把握、おじぎ草と抱活の連携を提示。	相談場所を周知していただけたと思う。	③

新型コロナウイルス感染拡大防止のため（新型コロナウイルスの影響により）公益活動が全く実施できなかった。（該当する場合)

※受益者 団体が提供したサービスを受けた人

※分類 ①=人を助ける活動 ②=活動の担い手を育てる活動 ③=人々を啓発し、団体の目的を広める活動

☆活動についてチラシ、報告・記録などがありましたらあわせてご提出をお願いします。

■ 2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← 5 ④ 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください

「集い」や「居場所」で初めて参加された時から、「こんな場所(会)がなくて探していた、次回もぜひ参加したい」という言葉が聞かれるようになった。又、本年度は行政機関の方と話す場を多く持ち、ひきこもりについて理解を少し深めていただけた。会員のスキルアップが、まだまだ必要。